



平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年2月13日

上場会社名 株式会社 電通

上場取引所 東

コード番号 4324

URL <http://www.dentsu.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員

(氏名) 石井 直

問合せ先責任者 (役職名) 広報1 部長

(氏名) 河南 周作

TEL 03-6216-8041

四半期報告書提出予定日 平成26年2月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	1,662,485	17.7	34,739	△8.9	42,991	10.0	20,694	3.8
25年3月期第3四半期	1,412,195	4.0	38,116	24.1	39,098	4.8	19,939	50.2

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 130,709百万円 (196.9%) 25年3月期第3四半期 44,018百万円 (238.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	76.32	76.23
25年3月期第3四半期	80.03	79.84

(参考)

売上総利益.....26年3月期第3四半期 414,373百万円(66.4%) 25年3月期第3四半期 248,963百万円(6.0%)

のれん等償却前営業利益...26年3月期第3四半期 66,322百万円(60.4%) 25年3月期第3四半期 41,355百万円(24.5%)

「のれん等償却前営業利益」の定義については、添付資料2ページ「経営成績に関する定性的情報」をご参照ください。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第3四半期	2,328,752	844,775	35.2
25年3月期	2,205,569	608,637	26.5

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 820,107百万円 25年3月期 584,495百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	16.00	—	16.00	32.00
26年3月期	—	16.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	16.00	32.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,292,000	18.1	65,600	12.2	72,400	22.7	33,100	△8.9	120.19

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

(参考)

売上総利益.....26年3月期通期 5,785億円(67.2%)

のれん等償却前営業利益...26年3月期通期 1,078億円(71.5%)

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期3Q	288,410,000 株	25年3月期	278,184,000 株
26年3月期3Q	41,258 株	25年3月期	29,035,042 株
26年3月期3Q	271,163,220 株	25年3月期3Q	249,151,099 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績につきましては、当社が現時点で合理的であると判断する一定の条件に基づき作成しておりますが、実際の業績は、様々な要因によって大きく異なる可能性があります。上記予想に関連する事項につきましては、【添付資料】5ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結業績予想に関する定性的情報	5
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	6
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	6
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	6
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	6
3. 四半期連結財務諸表	7
(1) 四半期連結貸借対照表	7
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	9
四半期連結損益計算書	9
四半期連結包括利益計算書	10
(3) 継続企業の前提に関する注記	11
(4) セグメント情報等	11
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間の日本経済は、金融緩和策や経済政策を背景に、輸出企業を中心に企業業績の改善や設備投資に持ち直しの動きがみられるなど、景気は緩やかに回復しつつあります。一方、世界経済は、米国は緩やかな回復基調を継続し、欧州も漸く底入れの兆しが見え始めているものの、中国など新興国の景気減速懸念が強まっており、先行き不透明感が拭い切れない状況です。

当社グループは、英国の大手広告会社Aegis Group plc（以下「イーゼス社」という。平成25年3月26日付でDentsu Aegis Network Ltd.に商号変更）を買収し、世界110カ国で事業を展開する本格的なグローバル企業として、新たな一步を踏み出しました。これに併せ、2013年度を初年度とし、新たに策定した中期経営計画「Dentsu 2017 and Beyond」では、既存の広告ビジネスの枠組みを超えた、比類ない独自の価値を提供する企業グループへと進化するために、全世界で顧客の事業をサポートするグローバル・ネットワークの構築と、デジタル時代の先頭を行く統合的なソリューションの提供を推進しております。

イーゼス社買収に伴い、第1四半期連結会計期間からイーゼス社の業績を連結損益計算書に反映しております。この結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高1兆6,624億85百万円（前年同期比17.7%増）、売上総利益は4,143億73百万円（同66.4%増）となりました。買収（イーゼス社の買収を含む）により生じたのれん償却額198億45百万円およびその他無形固定資産償却額117億37百万円を計上していることなどから、営業利益は347億39百万円（同8.9%減）となりましたが、為替差損がなくなったことなどから、経常利益429億91百万円（同10.0%増）、四半期純利益206億94百万円（同3.8%増）となりました。

また、のれん等償却前営業利益は663億22百万円（同60.4%増）となりました。のれん等償却前営業利益は、会計上の営業利益に、買収（イーゼス社の買収を含む）により生じたのれん償却額およびその他無形固定資産償却額を足し戻したものです。

当第3四半期連結累計期間における報告セグメントの業績は、次のとおりです。

a. 広告業

広告業では、売上高1兆6,194億14百万円（前年同期比18.3%増）、売上総利益3,987億95百万円（同71.2%増）、セグメント利益323億67百万円（同7.8%減）でありました。

b. 情報サービス業

情報サービス業では、売上高490億90百万円（前年同期比2.0%増）、売上総利益146億73百万円（同1.3%減）、セグメント利益3億42百万円（同53.8%減）でありました。㈱電通国際情報サービスのグループ各社が当セグメントの対象会社となります。

c. その他の事業

その他の事業では、売上高117億92百万円（前年同期比4.6%減）、売上総利益27億38百万円（同3.5%減）、セグメント利益7億17百万円（同12.9%減）でありました。

当第3四半期連結累計期間における所在地別業績は、次のとおりです。

a. 日本

日本では、売上総利益2,215億34百万円（前年同期比7.4%増）、のれん等償却前営業利益452億74百万円（同27.9%増）でありました。

b. 海外

海外では、売上総利益1,940億79百万円（前年同期比350.2%増）、のれん等償却前営業利益211億64百万円（同268.3%増）でありました。

なお、当連結会計年度から、売上総利益を当社グループの経営管理指標の一つとして設定したことにより、各セグメントの売上総利益を開示しております。

また、海外子会社など、決算日が12月31日の会社については、原則として当第3四半期連結累計期間には、平成25年1月1日～平成25年9月30日の9ヵ月間の実績を反映しております。

連結業績には、当社単体の業績が大きく影響しております。当第3四半期連結累計期間における当社単体の業績および業務区分別・業種別売上高の概況は、以下のとおりです。

当社単体の業績は、売上高が1兆1,075億36百万円（前年同期比6.7%増）、売上総利益は1,561億52百万円（同9.4%増）、営業利益は324億87百万円（同31.5%増）、経常利益は496億81百万円（同73.9%増）、四半期純利益は369億82百万円（同133.0%増）となりました。

<業務区分別>

業務区分	売上高	構成比	前年同期増減率
	百万円	%	%
新聞	80,497	7.3	4.1
雑誌	25,594	2.3	△6.4
ラジオ	11,256	1.0	△6.6
テレビ	523,982	47.3	4.6
(テレビタイム)	(225,182)	(20.3)	(△1.3)
(テレビスポット)	(298,799)	(27.0)	(9.5)
インタラクティブメディア	47,365	4.3	21.2
OOHメディア	38,908	3.5	8.2
クリエイティブ	143,265	12.9	7.6
マーケティング/プロモーション	142,285	12.8	15.3
コンテンツサービス	64,276	5.8	4.2
その他	30,104	2.7	12.3
計	1,107,536	100.0	6.7

(注) 1 主要な業務区分の内容は、下記のとおりです。

新聞：新聞広告枠の取引業務

雑誌：雑誌広告枠の取引業務

ラジオ：ラジオ広告枠の取引業務

テレビ：テレビ広告枠の取引業務

テレビタイム：テレビタイム広告枠（番組提供による番組内）の取引業務

テレビスポット：テレビスポット広告枠（主に番組間）の取引業務

インタラクティブメディア：インターネット、モバイルに関する広告枠の取引業務

OOHメディア：アウト・オブ・ホーム・メディア（交通、屋外、折込）広告枠の取引業務

クリエイティブ：広告表現立案業務、広告制作業務および関連業務

マーケティング/プロモーション：クライアントのマーケティング、コミュニケーション、ブランド、経営等の戦略立案、コンサルティング業務、および課題解決のためのSP、イベント、PR、デジタル・プロモーション、ダイレクトマーケティング、CRM等のソリューションの企画・実施作業

コンテンツサービス：スポーツ領域、エンタテインメント領域での権利販売業務、企画立案・制作実施業務およびその他のコンテンツサービス

その他：衛星メディア、メディアプランニングなど

2 各業務区分の構成比は、小数第1位未満を四捨五入しています。

マス四媒体の売上高は、6,413億30百万円（前年同期比3.8%増）となりました。また、マス四媒体以外の売上高は4,662億5百万円（同11.0%増）となり、売上高構成比は42.1%となりました。

<業種別>

業 種	売上高	構成比	前年同期
	百万円		増減率
		%	%
情報・通信	146,294	13.2	4.3
飲料・嗜好品	123,672	11.2	7.0
化粧品・トイレタリー	89,141	8.0	△2.3
金融・保険	86,607	7.8	25.5
自動車・関連品	77,571	7.0	28.1
流通・小売業	74,393	6.7	△0.4
食 品	66,892	6.0	4.4
外食・各種サービス	59,413	5.4	14.1
薬品・医療用品	52,228	4.7	△0.4
趣味・スポーツ用品	49,552	4.5	19.1
交通・レジャー	45,696	4.1	3.8
家電・AV機器	41,296	3.7	△7.7
官公庁・団体	39,503	3.6	0.7
不動産・住宅設備	32,679	3.0	11.4
ファッション・アクセサリー	31,768	2.9	△6.8
そ の 他	90,823	8.2	7.1
計	1,107,536	100.0	6.7

(注) 各業種の構成比は、小数第1位未満を四捨五入しています。

当第3四半期連結累計期間において、当社単体売上高に占める割合の大きい上位15業種では、「金融・保険」(前年同期比25.5%増)、「自動車・関連品」(同28.1%増)、「飲料・嗜好品」(同7.0%増)など10業種で売上高が増加し、「家電・AV機器」(同7.7%減)、「ファッション・アクセサリー」(同6.8%減)など5業種で売上高が減少しました。

(2) 連結業績予想に関する定性的情報

通期の業績予想につきましては、平成25年11月13日に発表いたしました業績予想と変更はございません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	208,356	133,994
受取手形及び売掛金	816,251	868,607
有価証券	116	511
たな卸資産	13,561	19,501
その他	86,124	95,502
貸倒引当金	△1,806	△1,689
流動資産合計	1,122,602	1,116,429
固定資産		
有形固定資産	250,553	249,541
無形固定資産		
のれん	576,009	512,301
顧客との関係	24,295	168,192
その他	26,936	69,629
無形固定資産合計	627,241	750,122
投資その他の資産		
投資有価証券	135,138	148,270
その他	84,644	80,053
貸倒引当金	△14,611	△15,664
投資その他の資産合計	205,171	212,659
固定資産合計	1,082,966	1,212,323
資産合計	2,205,569	2,328,752
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	785,377	789,819
短期借入金	21,268	43,279
未払法人税等	21,175	9,614
引当金	5,541	1,057
資産除去債務	9	5
その他	484,182	173,849
流動負債合計	1,317,554	1,017,625
固定負債		
社債	93,931	11,088
長期借入金	71,344	289,986
退職給付引当金	42,316	45,402
その他の引当金	378	216
資産除去債務	896	880
その他	70,510	118,775
固定負債合計	279,377	466,351
負債合計	1,596,931	1,483,977

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	58,967	74,609
資本剰余金	60,899	100,106
利益剰余金	515,630	523,641
自己株式	△65,077	△98
株主資本合計	570,419	698,258
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	13,609	20,412
繰延ヘッジ損益	8,173	12,078
土地再評価差額金	△5,931	△6,592
為替換算調整勘定	△1,775	95,949
その他の包括利益累計額合計	14,076	121,848
少数株主持分	24,141	24,668
純資産合計	608,637	844,775
負債純資産合計	2,205,569	2,328,752

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
売上高	1,412,195	1,662,485
売上原価	1,163,232	1,248,111
売上総利益	248,963	414,373
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	115,487	196,566
役員賞与引当金繰入額	348	380
退職給付引当金繰入額	8,638	8,070
役員退職慰労引当金繰入額	33	2
福利厚生費	15,905	33,228
減価償却費	7,701	21,750
のれん償却額	2,505	19,845
貸倒引当金繰入額	△44	△55
その他	60,270	99,844
販売費及び一般管理費合計	210,846	379,634
営業利益	38,116	34,739
営業外収益		
受取利息	300	1,384
受取配当金	1,643	2,786
持分法による投資利益	1,701	2,836
その他	3,769	10,425
営業外収益合計	7,414	17,432
営業外費用		
支払利息	1,153	5,406
長期前払費用償却	1,516	1,979
その他	3,763	1,793
営業外費用合計	6,433	9,180
経常利益	39,098	42,991
特別利益		
固定資産売却益	9	942
投資有価証券売却益	108	4,001
負ののれん発生益	—	1
その他	115	89
特別利益合計	233	5,034
特別損失		
固定資産売却損	3	103
減損損失	654	573
特別退職金	112	1,742
その他	2,039	1,159
特別損失合計	2,810	3,579
税金等調整前四半期純利益	36,521	44,446
法人税、住民税及び事業税	11,990	19,700
法人税等調整額	3,474	2,891
法人税等合計	15,464	22,592
少数株主損益調整前四半期純利益	21,057	21,854
少数株主利益	1,117	1,159
四半期純利益	19,939	20,694

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	21,057	21,854
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	6,913	6,410
繰延ヘッジ損益	16,918	3,900
為替換算調整勘定	△953	97,941
持分法適用会社に対する持分相当額	83	603
その他の包括利益合計	22,961	108,854
四半期包括利益	44,018	130,709
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	42,818	129,127
少数株主に係る四半期包括利益	1,200	1,582

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	広告業	情報サービス業	その他の事業	計	調整額	四半期連結損益 計算書計上額
売上高	1,368,930	48,113	12,365	1,429,410	△17,214	1,412,195
売上総利益	232,926	14,872	2,836	250,636	△1,673	248,963
セグメント利益	35,106	742	823	36,672	1,444	38,116

(注) 1 報告セグメントの利益の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額は、セグメント間取引の消去および未実現利益の控除によるものであります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	広告業	情報サービス業	その他の事業	計	調整額	四半期連結損益 計算書計上額
売上高	1,619,414	49,090	11,792	1,680,297	△17,812	1,662,485
売上総利益	398,795	14,673	2,738	416,208	△1,834	414,373
セグメント利益	32,367	342	717	33,427	1,311	34,739

(注) 1 報告セグメントの利益の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額は、セグメント間取引の消去および未実現利益の控除によるものであります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3 当連結会計年度から、売上総利益を当社グループの経営管理指標の一つとして設定したことにより、第1四半期連結会計期間から、各セグメントの売上総利益を開示しております。なお、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報についても当該変更を反映しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(参考情報)

[所在地別情報]

前第3四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)

(単位：百万円)

	日本	海外	計	消去又は全社	連結
売上総利益	206,285	43,111	249,396	△433	248,963
営業利益	34,781	3,120	37,901	215	38,116
のれん等償却前営業利益	35,393	5,746	41,139	215	41,355

当第3四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)

(単位：百万円)

	日本	海外	計	消去又は全社	連結
売上総利益	221,534	194,079	415,614	△1,240	414,373
営業利益又は営業損失(△)	44,664	△9,807	34,856	△117	34,739
のれん等償却前営業利益	45,274	21,164	66,439	△117	66,322

(注) 売上総利益は当社グループ各社の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

海外に属する主な国又は地域は、前第3四半期連結累計期間においては米国および中国、当第3四半期連結累計期間においては米国および欧州であります。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当社は、平成25年7月3日開催の取締役会決議に基づき、平成25年7月29日を払込期日とする公募等による新株式発行および自己株式の処分ならびに平成25年8月27日を払込期日とする第三者割当による新株式発行を実施しました。

当第3四半期連結累計期間において、新株式発行により資本金が15,642百万円、資本剰余金が15,642百万円それぞれ増加しました。また自己株式の処分により資本剰余金が23,564百万円増加するとともに、自己株式が65,002百万円減少しました。

これらの結果、当第3四半期連結会計期間末において、資本金が74,609百万円、資本剰余金が100,106百万円、自己株式が98百万円となっております。